



9
28
水

笑いヨガ&健康増進セミナー 誰にでもできる 笑いの健康法

本市と明治安田生命保険相互会社との連携事業が市営武道館で開催されました。

笑いヨガは簡単にできる健康体操で、認知症予防など様々な効果が期待できます。参加者は、講師の先生と一緒に体操を行い、自然と笑顔になっていました。後半は、健康維持に必要な健康習慣などを学びました。本セミナーは11月24日(木)にも開催されます。詳細は市ホームページをご覧ください。

10
2
日

総合防災訓練 大規模災害への 備えを万全に

中部地区で、令和4年度総合防災訓練が実施されました。「米沢市で震度6弱の揺れを観測、市内各所で建物が倒壊し死傷者が多数発生、また中部地区では火災が発生」という状況を想定して行われた今回の訓練。消防隊員をはじめとした防災関係者560人が参加しました。

参加者は、災害発生時の対応について確認し、防災への意識を高めました。



10
5
水

姉妹都市提携40周年記念植樹 テープカットセレモニー 縁のある木を植樹 さらなる交流を

本市と米国モーゼスレイフ市の姉妹都市提携40周年を記念し、式典を開催しました。昨年40周年を迎えましたが、コロナ禍で渡航が難しく、オンラインでの開催となりました。

本市はシャクナゲ(ワシントン州の州花)、モーゼスレイク市は桜と、互いの地域に縁のある木を今年9月に植樹し、式典では両市同時にテープカットを行いました。



市・長・コ・ラ・ム

縁深い沖縄

本市と沖縄市は姉妹都市として活発な市民交流を行っています。昭和49年に沖縄市在住の上原清善氏が本市出身の戦友の遺骨を遺族に引き渡したことを機縁に、同57年から両市市議会議員間の交流が始まり、同60年には上原氏から寄贈いただいた「沖縄市少年交流基金」により小学生同士の親善交流も始まるなど交流が進展し、平成6年4月1日に姉妹都市提携盟約書の調印が行われました。

また、本市は沖縄県とも古くから縁深く、米沢藩最後の藩主「上杉茂憲公」が第2代沖縄県令に就任し教育分野などに力を注がれました。また、本市の名誉市民であり上杉神社の設計などを手掛けた「伊東忠太先生」は、首

里城の正殿取り壊しが検討される中、中止を要請し保存に尽力されました。その首里城ですが、令和元年10月31日未明の火災で正殿ほか多くの建物が焼失しました。当時、沖縄のみならず本市も大きな衝撃を受け、火災後すぐに市役所で募金の受付を開始しています。コロナ禍で延び延びになりましたが、先月のエイサー祭りで沖縄を訪れた際、皆様からいただいた善意を無事に届けてまいりました。

現在、首里城の再建・復興に向けた取り組みが進められており、私も一日も早い復興を願っています。皆様、ご協力ありがとうございました。

米沢市長 中川 勝



「記憶の解凍」の実践から
平和教育を学ぶ
**原爆投下前の広島
カラーでよみがえる**

広島県生まれで東京大学3年生の庭田杏珠さんを講師に、平和を学ぶ講座が置賜総合文化センターで開催されました。庭田さんは、原爆が投下される前の広島市の写真などを、Aーと聞き取りから、カラー化する取り組みをしています。カラー化写真と音楽とのコラボレーションにも挑戦しており、ピアノ演奏が披露され、涙する参加者も見られました。

10
9
日



包括連携に関する協定締結式
**活力ある地域社会
の形成に向けて**

本市と山形県公立大学法人山形県立米沢栄養大学・山形県立米沢女子短期大学との包括連携協定締結式が行われました。今後、活力ある個性豊かな地域社会の形成に向け、様々な分野で連携を進めていきます。同日、環境保全に関する連携の一環として使い捨てコンタクトレンズ空ケースの回収に係る3者協定も締結し、米沢女子短期大学の学生によるプレゼンテーションも行われました。

10
14
金

児童会館秋まつり
**のびのびと遊ぶ
子どもたち**

「児童会館秋まつり」が開催され、多くの親子連れで賑わいました。会場には、インモーション・モッティーといった乗り物遊具やカラフルな大型迷路などのコーナーが設けられ、子どもたちは時間いっぱい楽しんでいました。そのほか、米沢焼や木工作品、ビーズアクセサリーなど各講座で制作した作品も展示されました。

10
16
日



今回の米沢品
質 (P17) ではリ
ノベーションに
ついて取材しま
した。中古住宅
＝古い家とイメージ
していたので、新築と変
わらないように見える
リノベーション住宅に
驚きました。

話は変わりますが、
公式 LINE のリニューア
ルが始まりました。使
いやすくしていくので、
是非友だち登録
をしてください。
(平岡)



▲市公式 LINE

今月の
すこやかちゃん



わたなべ あまね ちゃん
2歳2か月

■すこやかちゃん応募先／
✉ box@city.yonezawa.yamagata.jp

広 報 ク イ ズ

市内を走るバスで使用できる地域連携 IC カード「ヤマコー〇〇〇」。〇〇〇に入る言葉は？ (ヒントは 11 ページにあります)

正解者5人にそのまま食べられる非常食を1つプレゼント！※種類は選べません。応募者多数の場合は抽選(発送をもって当選のご連絡とします)

①チェリカ ②スイカ ③パスモ

■応募締切／11月15日(火)※当日消印有効

■応募方法／はがきまたはインターネット(米沢市電子申請サービス)にクイズの答え、住所、氏名、年齢、電話番号、広報の感想を書いてお送りください。電子申請サービスにアクセスするには、QRコードを読み取るか、検索してください。手続名は「広報クイズ」です。

■宛先／〒992-8501 米沢市金池5丁目
2-25 秘書広報課広報広聴担当

■10月1日号の答え／②8本



米沢市電子申請サービス 検索